



## 外国出張報告書

平成 26 年 3 月 27 日

1. 出張国名            ガーナ
2. 出張月             平成 25 年 11 月～12 月
3. 出張目的           アフリカ稲作振興プロにおける農家経済・経営データの収集：B
4. 成果の概要        2013 年 6 月から 11 月末までの農作業・家計データを回収し、点検を行い、不備のある箇所について記帳農家及び記帳協力者に確認を行った。今年度は小雨の影響で Zaw 村ではメイズや稲等の収量が非常に低かった。そのため、対象農家の農作業においては、昨年度と比較し、メイズや稲の作業時間が大幅に減少し、ピーナツやイモ類、シアバター加工等の作業時間が大幅に増加するという変化が確認された。このように、不安定な生産環境下にある対象地域では、作物の豊凶に対応し、食料や現金収入を確保する行動がとられていることが、農作業の面から明らかになった。開発技術を評価する際、こうした傾向にも留意する必要があると考えられる。